

事業計画名【平成26年度】

自動充填機の導入による 小ロット小袋包装ラインの構築



Market ～市場環境～

～ 歴史ある水車製粉を原点とした「奈良の製粉産業」 ～

奈良・桜井の地では、徳川時代より水車製粉が盛んに行われており、大和盆地で栽培された小麦を集め、三輪山周辺を流れる河川で水車を動かして製粉を行った伝統が、私たち旭製粉のルーツになっている。歴史ある水車製粉を原点とした伝統を引き継ぎながら、現在の技術を取り入れることで、奈良の製粉産業を今に伝えている。

Products

～取扱商品～

豊かな食文化の懸け橋となる 旭製粉株式会社

当社では、小麦粉をはじめ様々な粉体に関する事業を幅広く展開している。また、製粉に関するお客様のあらゆるニーズにも対応し、「毎日の食品が安心・安全であること」「心身ともに健康であること」「食事が美味しいこと・楽しいこと」をモットーに、人々の豊かな食生活への貢献を使命として経営を展開している。

製粉事業

小麦の製粉によって作られた、小麦粉・ふすま（小麦皮部）を販売している。



ブレミックス事業

パン・麺・ケーキ等の各種ブレミックス粉の製造販売をしている。

※ブレミックスとは調製粉で小麦粉等の粉類に糖類、油脂、脱脂粉乳等を必要に応じて適正に配合したものだ。



BackGround

～事業化にいたる経緯・背景～

【ミックス粉の小袋包装の需要増加】

年々需要が増加している多品種・小ロット商材の小袋包装に対応し、大手メーカーが介入しない市場需要を取り込んでいく。

【既存ラインにおける生産性・収益性の低下】

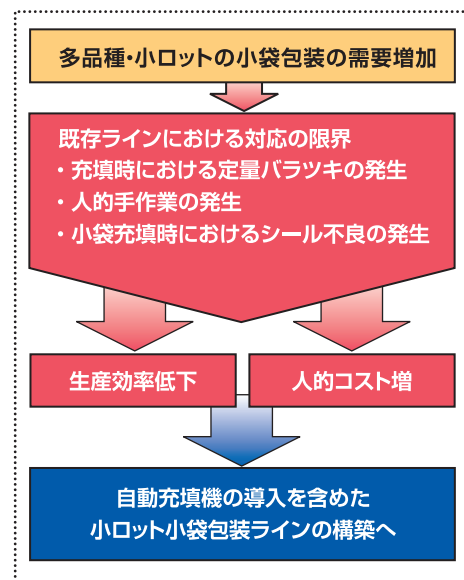
既存のラインでは、手作業が多く製造コストがかさむ一方、生産性、収益性の低下が大きな課題。

【小袋充填時におけるシール不良の発生】

ミックス粉を小袋に充填する際に、袋の口にミックス粉が付着する可能性が高く、その後のシール工程で十分なシール強度が確保できず、シール不良が発生していた。

【自動充填機の導入を含めた小ロット小袋包装ラインの構築】

市場需要と製品競争力の強化を行う為に、自動充填機の導入を含めた小ロット小袋包装ラインの構築に取り組んだ。



旭製粉 株式会社

■設立 昭和15年7月4日 ■所属団体 協同組合全国製粉協議会

■事業内容 製粉業

■本社所在地 奈良県桜井市上之宮67番地の2

■URL <http://www.konaya.biz/>

■資本金 3,000万円

■従業員数 99名

■TEL 0744-42-2971

■E-MAIL info@konaya.biz



■代表者 代表取締役社長 西田 定

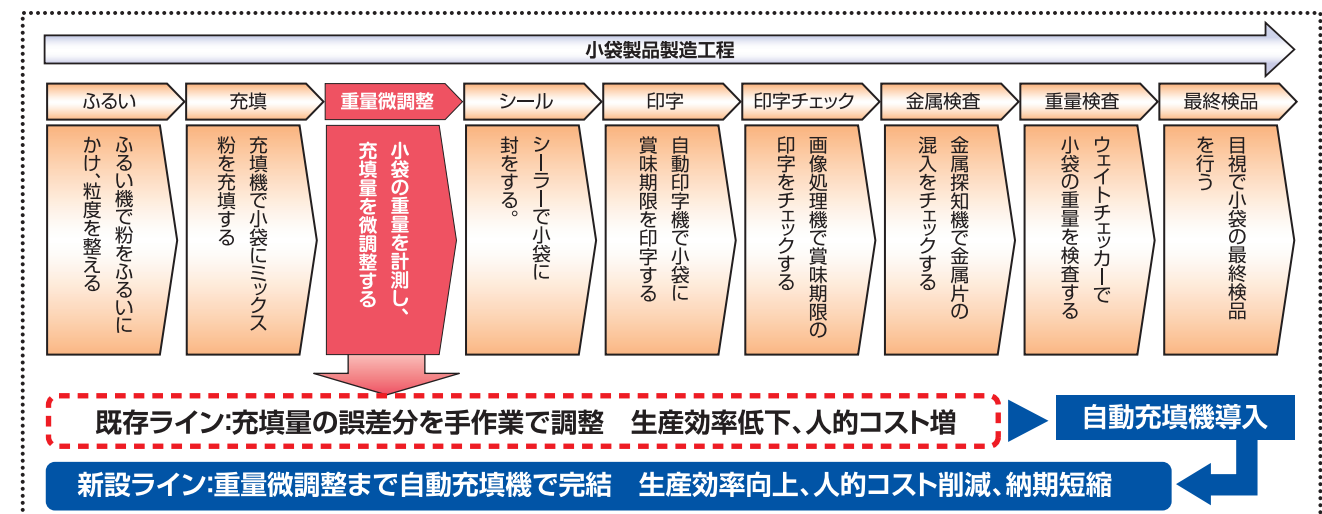
時代は移り変わりますが、食生活の橋渡しという私共の役割をしっかりと認識し、これからもお客様と共に歩ませて頂き、そして食品素材原料を通じて社会に貢献できる会社となるよう努力して参る所存です。今後ともよろしくお願い申し上げます。

Contents

～事業の概要・成果～

- ミックス粉の小袋包装半自動ラインの構築による生産能力の向上
- 自動充填機の導入により、製造コストの低減による製品競争力の強化を実現

新たにミックス粉の小袋包装半自動ラインを構築することで、ミックス粉の小袋包装製品の生産能力の向上を図り、旺盛な市場の需要に対応すると共に、手作業による人的コストを削減。
製造コストの低減を図り、製品競争力を強化させると共に利益率が向上し、会社全体の利益体質が改善された。

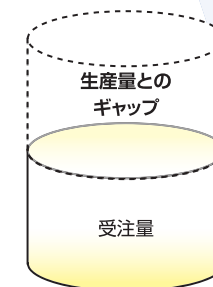
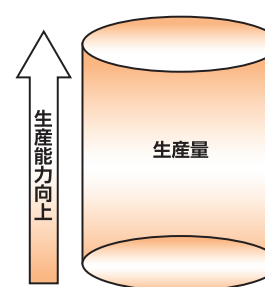


Task

～事業化における課題～

課題 生産能力向上による今後の営業活動

生産能力は向上したが、事業開始からの期間が短く、受注量が事業開始前と大きく変化がない為、今後は向上した生産能力までの受注活動が急務。

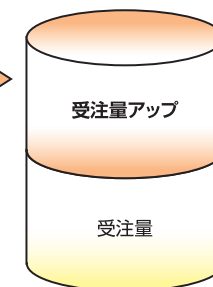
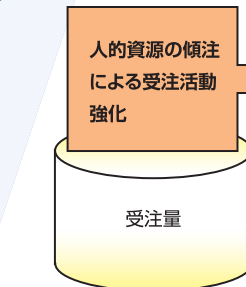


Solution

～解決への道筋～

施策 人的資源の配置の見直し

会社として人的資源の配置を見直し、強化すべき部署への資源傾注により、受注活動を強化し更なる需要に対応できる体制作りに着手している。



Future

～今後の事業スケジュール～

- 当該事業により生産能力が向上したミックス粉の小袋包装製品について、引き続き積極的な営業活動を展開し、今後も継続的な拡大が見込まれるミックス粉の小袋包装製品の需要を取り込んでいくと共に売上拡充を目指す。
- 売上目標 1年目 65,000万円 5年目 80,000万円